障連協にゅーす

第23号
発行日 ２０１１年6月２５日
編 集 ＮＰＯ法人
旭川障害者連絡協議会
発行者 吉 田 尚 弘
住 所 旭川市宮前通東4155番地30
旭川市障害者福祉センター
「おぴった」３Ｆ
電 話 0166-31-2226

■障連協にゅーす 23号目次

1 平成23年第10回定期総会特集
7 第7回おぴったまつりのご案内
7 雇用プロジェクト！今年も再委託
7 福祉バス利用時における実費負担について
8 「ちょっと井戸端」…旭川地方腎友会
8 ハウスクリーニング

定期総会特集号

2011年 特定非営利活動法人旭川障害者連絡協議会 定期総会
と き 2011年5月28日(土) 午後1時30分～午後4時
ところ 旭川市障害者福祉センター「おぴった」会議室1

吉田理事長の挨拶

平成23年5月28日（土）旭川障害者連絡協議会の第10回定期総会が開催されました。吉田理事長として初めての総会挨拶の中で20周年記念誌の作製と支援委員会の立ち上げについての遅れという2点についてお詫びがありました。

来賓としてお迎えした旭川市長代理 高瀬副市長、旭川市議会室井副議長よりご挨拶を戴きました。続いて出席人数確認により総会成立の宣言のあと、議長に佐藤さん（旭川小規模障害福祉事業所連絡協議会）、勝原さん（旭川手をつなぐ育成会）の2名、議事録署名人を選出して審議に入りました。

第1号議案～第3号議案は、平成22年度の事業活動と収支決算について報告、会計監査について報告、続いて質疑応答があって終了。

第4号議案～第6号議案は平成23年度の事業活動と収支予算案、役員報酬案について検討原案承認の上、可決されて閉会しました。

同日17:00より、大雪の蔵において懇親会が行われ30名が参加出席し、なごやかに親睦を深めました。

高瀬副市長・市議会室井副議長

平成23年度障連協事業の日程 （順不同）

日 程	行 事 名	場 所	備 考
5月10･17･24･31日	旭川市障害者水泳教室	水浴訓練室	※終了いたしました
6月26日（日）	旭川市障害者スポーツフェスタ	全 館	昨年と同種目
8月20日（土）	第7回『おぴったまつり』	全 館	
10月6･13･20･27日	旭川市障害者水泳教室	水浴訓練室	
12月3日（土）･4日（日）	旭川市『障害者週間』記念事業	全 館	3日啓発事業 4日本事業
11月13日（日）	旭川市障害者スポーツ記録大会	全 館	卓球、盲人卓球、水泳、ボッチャ等
10月16日（日）	卓球教室	体育館	
24年1月15日（日）	ゴロ卓球バレー教室	体育館	
24年2月12日（日）	シッティングゴール教室	体育館	

【平成２２年度活動方針についての報告】

１．市委託事業

事業名	実施日	実施場所	参加人数
旭川市障害者水泳教室	平成22年5月26日 6月2日･9日･16日	おぴった１階 水浴訓練室（プール）	40名
旭川市障害者スポーツフェスタ	平成22年 6月27日(日)	おぴった２階　体育館	183名
旭川市グランドゴルフ教室	平成22年 9月 5日(日)	おぴった２階　体育館	9名
旭川市障害者スポーツ記録大会	平成22年12月 5日(日)	おぴった体育館・プール	338名
旭川市障害者水泳教室	平成22年10月 6日･13日･20日･27日	おぴった１階 水浴訓練室（プール）	32名
旭川市風船バレー教室	平成23年 2月13日(日)	おぴった２階　体育館	17名
旭川市ゴロ卓球教室	平成23年 3月13日(日)	おぴった２階　体育館	21名

２．自主事業計画

（１）第６回おぴったまつり

開催日：平成２２年８月２１日（土）１２：００～１８：００

場　所：おぴった広場（公園及び駐車場）

来場者：３，６００人

アトラクション：ＴＡＫＥ５、チームぴあどらごん、テスク＆祭人、レイ・アロハ・フラスタジオ旭川、ユニバーサル神輿 披露、鷹栖共生会 歌、ミスター「西垣」、ＰＬ旭川ＭＢＡ、「旭川華酔組」

（２）広報部報告

「障連協にゅーす」１９号～２２号の発行

ホームページの更新　　アドレス：shourenkyo.org

（３）館内利用

体育館イベント　主なイベント：

○わんぱくフェスティバル

○第37回難病患者・障害者と家族の全道集会

○障害者スポーツ指導者養成研修

など20回

館内作品展示　主な展示会：

○パラフォト写真展

○車イスバスケ写真展

など９回（６団体）

平成２２年度　館内作品展示

展示期間	団体名	展示内容	展示目的
3月23日～ 4月 6日	旭川手をつなぐ育成会	絵画17点	育成会の文化活動を広く知ってもらうため
4月 6日～ 4月13日	旭川リバーズ	絵画25点	旭川カップ開催のための車イスバスケット写真展
4月14日～ 4月27日	旭川リバーズ	写真25点	車イスバスケット写真展
5月21日～ 6月 4日	にわとりクラブ	写真30点	療育キャンプ活動写真展
6月26日～ 6月27日	旭川障害者連絡協議会	写真10点	スポーツフェスタ写真展
7月11日～ 7月25日	北海道旭川工業高等学校	設計図15点	建築科卒業設計作品展示
12月 3日～12月 9日	旭川障害者連絡協議会	パネル展示	障害者週間記念事業
1月14日～ 1月21日	旭川市消防本部防災課	写真・パネル	防災時写真パネル、防災情報パネル
3月 1日～ 3月13日	旭川手をつなぐ育成会	絵画30点	育成会の文化活動を広く知ってもらうため

３．要望事項

（１）差別禁止法の制定を旭川市議会として決議を要望
（２）旭川市自立支援協議会の充実・強化
（３）成年後見制度の支援
（４）障害者雇用・生活支援センターの支援
（５）公共施設等の清掃や公園管理への参入
（６）旭川障害者計画のバリアフリー公営住宅の拡充
　　単身者も含む
（７）地場産品販売施設計画への参入
（８）旭川市に高等養護学校設立への活動支援

高等養護学校設立に向けての総決起集会・特別支援教育講演会の様子

４．施設管理とサービス向上

（１）利用向上委員会　平成２３年３月２２日実施
　　みんなの声をはじめ利用者の忌憚ない要望・意見について話し合い、実施できるものについてはすぐ対応しました。
（２）館内メンテナンス
　　管理事務会議を定期的に行いあらゆる問題対応を協議しました。様々な補修メンテナンスにもすぐ対応しました。

５．防犯、防災

（１）防犯対応
　　①夜間、イオンディライトサービスにより機械警備を継続実施
　　②日中は、職員は管理マニュアルに基づき定時点検確認作業を実施
（２）防災対策
　　①当該センター消防計画書及び防火対象物点検を行い事故の無いよう事前訓練を実施した。
　　②５月２８日及び１０月７日秋の消防訓練等実施（年２回）

６．協働行動

（１）「旭川市社会福祉審議会委員」　▽委員：峰木光春、工藤フサ
（２）「旭川市障害者自立支援審査会委員」　▽委員：荒川繁雄、工藤フサ
（３）「国土交通省交通バリアフリー教室」　▽委員：村瀬稔幸、濱田勝夫、池田康男、大西富子
（４）「旭川市生活交通確保対策協議会」　▽委員：冨田和信
（５）「旭川市福祉有償運送運営協議会」　▽委員：深田清三

＊有料使用施設　平成22年度　（利用人数）

	会議室1	会議室2	会議室3	和室 研修室	陶芸室	調理室	映像 音響 スタジオ	水浴 訓練室 （団体）	水浴 訓練室 （個人）	体育館 （団体）	体育館 （個人）	合計
障害者	9,490	2,302	4,331	4,534	138	800	2,394	8,739	15,203	11,769	42	59,742
一般	2,920	605	1,316	467	17	373	278	10,483	8,809	4,324	151	29,743
合計	12,410	2,907	5,647	5,001	155	1,173	2,672	19,222	24,012	16,093	193	89,485

＊有料使用施設　平成21年度　（利用人数）

	会議室1	会議室2	会議室3	和室 研修室	陶芸室	調理室	映像 音響 スタジオ	水浴 訓練室 （団体）	水浴 訓練室 （個人）	体育館 （団体）	体育館 （個人）	合計
障害者	10,902	2,596	4,334	5,096	230	979	2,713	10,949	14,883	12,317	43	65,042
一般	2,818	685	1,743	531	37	464	295	10,406	9,067	4,111	275	30,432
合計	13,720	3,281	6,077	5,627	267	1,443	3,008	21,355	23,950	16,428	318	95,474

＊無料使用施設　平成22年度　（利用人数）

	機能回復 訓練室	教養娯楽室	情報 コーナー	周回廊	合計
障害者	6,077	168	590	4,355	11,190
一般	5,019	274	570	24,339	30,202
合計	11,096	442	1,160	28,694	41,392

＊無料使用施設　平成21年度　（利用人数）

	機能回復 訓練室	教養娯楽室	情報 コーナー	周回廊	合計
障害者	5,299	156	561	3,709	9,725
一般	2,651	505	482	23,558	27,196
合計	7,950	661	1,043	27,267	36,921

教養娯楽室

情報コーナー

◎平成２２年度　旭川市障害福祉センター部屋別利用者集計表

年間利用者数：１３２，５０２人

【平成２３年度活動方針】

障害者自立支援法の動きが不透明な中、障害者が地域生活に根ざした生活を送るにはまだまだ時間がかかるようです。また、様々な生活物資が値上がりする状況では予断を許さない逼迫感すら感じえます。

一般社会において障害者に対する意識がされてきている中で、今後も更に障害者が社会で、活躍する状況を生み出すよう法人も努力をしなければなりません。

旭川障害者連絡協議会は、障害者の権利保障や福祉施策の充実を求めて障害者団体が結束をし、地域福祉の充実に向け会の活動を続けなければなりません。

更に行政・関係機関・団体等とのネットワークを強化し障害者の人達へより良い情報発信が出来るようにも努めなければならないとも考えます。

今年度も障害者が地域社会と共生しながら、自立をした生活ができるよう法人としての役割を果たし、障害者福祉センターの指定管理者として、障害者自身が活躍する役割に向け、以下の各事業の推進と障害者福祉センター施設の安全管理と利用者サービスの向上に努め今年度の事業計画とします。

１．市委託事業

（１）旭川市障害者スポーツ事業の実施
（２）旭川市障害者週間記念事業の実施
（３）旭川市障害者福祉センターシャトルバス管理運営事業の実施
（４）旭川市障害者福祉バス管理運営事業の実施

２．自主事業計画

（１）広報誌「障連協にゅーす」年4回の発行とホームページの更新
（２）障害者スポーツやイベントの拡大や応援
（３）地域住民との交流を図るため「おぴったまつり」の実施
（４）地域との文化・スポーツ交流の促進
（５）障害者地域共同事業所・障害者地域活動支援センターの作品展示即売の実施
（６）清掃事業などを通じての障害者雇用対策

３．要望事項

（１）差別禁止法の制定を旭川市議会として決議を要望
（２）旭川市自立支援協議会の支援
（３）成年後見制度の支援
（４）障害者雇用・生活支援センターの支援
（５）公共施設等の清掃や公園管理への参入
（６）旭川障害者計画のバリアフリー公営住宅の拡充。単身者も含む
（７）地場産品販売施設計画への加入
（８）旭川市に高等養護学校設立への活動支援

４．旭川市障害者福祉センター管理運営事業の施設管理とサービス向上

（１）利用向上委員会及び利用者懇談会を定期的に実施
（２）「みんなの声」投書の中で実現可能な要望は、直ちに実行する
（３）館内に市民や団体から寄せられる展示物・宣伝物を利用者へ情報提供
（４）早期点検、計画的にメンテナンス等により保守点検コスト削減を行うと共に、
施設内　機器を良好な状況に保ち、職員のコスト削減意識を持たせる
（５）役職員の職場研修の実施
（６）防犯対応
①夜間・休日、イオンディライトサービスにより機械警備を継続実施
②日中、職員による定時点検確認作業
（７）防災対策
①当該センター消防計画書及び防火対象物点検を行う
②事故の無いよう事前の消防訓練等実施（年２回以上）
③ＡＥＤ使用の自主訓練（随時））

５．協働行動

（１）「旭川市社会福祉審議会委員」
委員：峰木光春、工藤フサ
（２）「旭川市障害者自立支援審査会委員」
委員：吉田尚弘、源紀一
（３）「旭川市社会福祉協議会評議員」
委員：吉田尚弘
（４）「旭川市生活交通確保対策協議会」
委員：冨田和信
（５）「旭川市福祉有償運送運営協議会」
委員：深田清三

平成22年度決算報告

収入の部

会費収入	180,000
交流会費等	0
自販機手数料	682,234
寄付金収入	132,000
雑収入	1,937,516
センター利用料金	10,479,002
(旭川市より)	
バス運行補助事業	8,800,000
福祉バス運行事業	7,500,000
スポーツ教室	264,500
スポーツフェスタ	623,500
スポーツ記録大会	604,000
スポーツ周知業務	284,000
障害者週間記念事業	950,000
委託管理運営事業	117,939,991
その他事業	4,248,418
仮受消費税	7,180,294
前年度余剰金	9,068,777
障連協事務委託費	10,819,365
合計	181,693,597

支出の部

	事務局	管理事業	バス事業	福祉バス事業	スポーツフェスタ	スポーツ教室	記録大会	周知業務	障害者週間
人件費	11,756,147	24,940,609	6,848,471	2,,884,500	0	0	0	0	0
法定福利費	841,960	3,386,383	427,465	373,994	0	0	0	0	0
福利厚生費	109,599	224,090	110,147	33,189	0	0	0	0	0
事務費	769,642	407,022	77,148	66,831	88,641	3,372	106,147	10,978	136,852
交際費	123,835	0	0	0	0	0	0	0	0
通信費	325,759	505,206	0	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	4,064,379	554,677	135,913	0	0	0	0	0
消耗品	744,738	2,293,573	0	500,516	38,877	14,000	53,278	9,500	234,921
委託費	0	41,725,800	0	1,918,139	320,104	95,688	249,154	129,742	461,084
報償費	150,000	0	0	0	0	0	0	0	0
リース料	510,000	1,329,400	0	0	0	0	0	0	0
その他経費	831,635	55,153,288	908,252	1,678,232	185,222	152,308	207,106	134797	136,080
予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
各事業小計	16,163,315	134,029,750	8,926,160	7,591,314	632,844	265,368	615,685	285,017	968,937

小計	169,478,390
研修会費	0
確定消費税	1,049,200
次年度繰越	11,166,007
合計	181,693,597

平成23年度収支予算

収入の部

会費収入	195,000
交流会費等	0
自販機手数料	650,000
寄付金収入	50,000
雑収入	4,926,000
センター利用料金	10,450,000
(旭川市より)	
バス運行補助事業	8,760,000
福祉バス運行事業	7,000,000
スポーツ教室	264,500
スポーツフェスタ	623,500
スポーツ記録大会	604,000
スポーツ周知業務	284,000
障害者週間記念事業	905,000
委託管理運営事業	117,939,991
小計	
仮受消費税	7,140,600
前年度余剰金	11,166,007
障連協事務委託費	7,594,054
合計	178,552,652

支出の部

	事務局	管理事業	バス事業	福祉バス事業	スポーツフェスタ	スポーツ教室	記録大会	周知業務	障害者週間
人件費	11,770,000	25,936,160	7,071,200	3,805,280	0	0	0	0	0
法定福利費	850,000	3,386,383	423,081	354,205	0	0	0	0	0
福利厚生費	150,000	50,000	22,050	24,200	0	0	0	0	0
事務費	300,000	420,000	151,200	70,035	53,000	8,000	53,000	21,000	79,790
交際費	150,000	0	0	0	0	0	0	0	0
通信費	350,000	550,000	0	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	3,350,000	241,500	701,000	0	0	0	0	0
消耗品	0	2,163,965	0	85,000	37,500	10,000	37,500	7,800	157,500
委託費	0	47,810,454	0	182,900	343,000	90,000	335,500	128,200	469,000
報償費	0	0	0	0	175,000	140,000	165,000	122,000	160,000
リース料	529,200	1,591,920	0	0	0	0	0	0	0
その他経費	1,939,710	52,038,476	1,543,200	1,889,615	21,025	17,400	18,525	12,290	30,910
予備費	4,179,578	0	0	0	0	0	0	0	0
各事業小計	20,218,488	137,297,358	8,872,631	7,112,235	629,525	265,400	609,525	291,290	897,200

小計	176,193,652
研修会費	180,000
予定消費税	2,179,000
次年度繰越	0
合計	178,552,652

第7回おぴったまつりのご案内

・日　　時：平成２３年８月２０日（土）１１：００～１７：００ （雨天決行）
・場　　所：おぴった広場（公園及び駐車場）
・主　　催：ＮＰＯ法人旭川障害者連絡協議会
・後　援　予　定：北海道財務局旭川財務事務所、旭川市、旭川市教育委員会
　旭川市社会福祉協議会、あさひかわ商工会
・同日開催予定：北海道開発局主催 「公共建築の日」
　フェスティバル２０１１in北彩都
　場　所　旭川地方合同庁舎 １Ｆ アトリウム
　（特非）旭川ＮＰＯサポートセンター主催
　ＣｏＣｏＤｅ（ココデ）夏の音楽祭
　場　所　旭川市市民活動交流センター
・アトラクション予定：ＹＯＳＡＫＯＩ、バトントワリング
　フラダンス、和太鼓演奏、ゴスペルなど
・展示販売予定：市内福祉事業所等の製品、やきとり、やきそば
　から揚げ、たこ焼き、綿あめ、飲料、他

雇用プロェクト　今年も再委託！！

お陰様で昨年に引き続き、（財）旭川市公園緑地協会さん及び（特非）旭川ＮＰＯサポートセンターさんからの業務委託を受けることができました。旭川市市民活動交流センターで女性スタッフ１名と男性スタッフ２名の計３名の方を採用し、交代で毎日１名ずつ勤務しています。休館日は毎月、第二月曜日、第四月曜日です。仕事は日常清掃で各部屋の床清掃、階段・廊下の床清掃及びトイレ清掃などです。休館日に床ワックス清掃・カーペット清掃・ガラス清掃の特別清掃を行なっています。

陰ながら建物の美観維持に努めています。

旭川市障害者福祉バス利用時における実費負担（燃料代）の導入について

平成２３年６月より、障害者福祉バスをご利用の際、運行に係る燃料代の実費をご負担いただくこととなりました。先に開催いたしました説明会及びその後のお知らせ文書によりまして各関係団体の皆様にはご理解をいただけたものと存じておりますが、あらためましてご協力をお願いいたします。

燃料代のお支払い方法につきましては、おぴった発着の場合は運行の帰路において、おぴった近隣のガソリンスタンドに立ち寄らせていただきますので、その際にガソリンスタンドにて直接お支払いいただくことになります。また、おぴった以外での発着の場合は，運転手が立替払いをさせていただき後日運行者である旭川障害者連絡協議会から請求をさせていただくことになります。なお、「全国・全道規模の障害者スポーツ及び福祉に関する大会」に参加する場合につきましては、燃料代負担の対象外とさせていただきます。

障害者福祉バスのご利用に関してのお問い合わせは旭川障害者連絡協議会事務局または旭川市障害福祉課までお願いいたします。

ちょっと井戸端

私は腎臓が悪く、在宅血液人工透析という治療をしています。腎臓は血液中の老廃物や毒素、水分などをろ過し、尿として排出し正常な体液を保つ臓器です。慢性腎不全で腎臓の機能が損なわれると、腎移植か透析療法を迫られることになります。透析とは簡単にいうと、腎臓の代わりに装置によって、血液を綺麗にする治療法です。体から血液を抜き、透析装置に送り、血液内の毒素や余分な水分を除去し、綺麗になった血液を体内に戻します。普通、透析は病院で行い、週３回で１回に４時間から５時間しなければいけません。私の場合、それらを自宅で行っています。

病院から透析装置をレンタル（無料）して、透析装置の準備・自己穿刺・透析操作、後片付けをすべて患者、介助者で行います。そのため、針を刺したり、機械の操作など、ある程度の期間訓練が必要です。私にもできるかどうか不安でしたが、スタッフの協力もあり、スムーズにマスターできました。

介助者が必要など、ある程度条件がありますが、自分のライフスタイルに合わせて透析治療ができます。透析回数、時間に制限はなく、連日透析、長時間透析も可能です。それによって、透析効率がよくなり体液のバランスも改善され、体の負担も少なく、結果的に生命予後の改善につながります。実際私も病院透析よりは格段に良好になり、今まで食事・水分制限がありましたが、今ではほとんど気にせず生活をしています。

自己負担に関しては、透析装置の無料貸出し、治療費は病院で行うのと同等ですが、電源や排水管の改装費等にかかる費用、他に水道代・電気代が負担になります。

緊急時の対応も、透析病院のスタッフとの２４時間オンコール体制や緊急訪問できるよう体制を整っており、安心です。

在宅透析をはじめてから７月でちょうど３年になりますが、大きなトラブルもなく、快適な毎日を過ごしています。通院の手間がなく、仕事や生活に合わせた透析治療ができています。今現在、全国の透析患者は３０万人を突破したといわれています。このうち在宅血液透析は約２００人。課題も多いですが、これからの普及のために、私も身をもって体験している一人としてこの治療を伝えていきたいと思っています。

（旭川地方腎友会　柳瀬　英樹）

ハウスクリーニング

ガラス清掃	レンジフード清掃	水回り清掃	床ワックス清掃
¥10,500～ ※　但し玄関フードは別途	¥8,400～	¥5,250～	¥6,825～

お見積り無料、何でもご相談下さい！

〒078－8329　旭川市宮前通東4155番地の30　おぴった3階　ＮＰＯ法人　旭川障害者連絡協議会
TEL・FAX(0166)31-2226　　担当　山畔（やまくろ）　携帯090-3773-7197

編集後記

▼2011年5月に障連協定期総会が開かれました。昨年度の事業について、決算などが報告され、今年度の事業計画や予算案などが承認されました。障連協にゅーす23号は総会特集です。よりわかりやすく、読みやすく伝えたい、障連協の様子、おぴったで活動している皆さんの様子も伝え、役に立つ情報も載せていきたいと心掛けながら今年度も発行していきます。どうぞよろしくお願いします。記事・内容についての御意見・情報など広報部までお寄せ下さい。(K.

NPO法人 障連協にゅーす 第23号

■発行日／2011年6月25日
■編　集／NPO法人　旭川障害者連絡協議会
■発行者／理事長　吉田　尚弘
■住　所／旭川市宮前通東4155番地30
　　障害者福祉センター「おぴった」3F
■電話・FAX／0166-31-2226
■印刷：地域活動支援センター「かがやき工房」 〒070-0035 旭川市5条通5丁目1690-1　TEL・FAX 29-1294